別紙2

事業所名　葵グループホーム山見

作成日：　2026 年　1 月　30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の経営理念を事業所の理念としているが、グループホームとして地域密着型サービスの意識を踏まえた事業所独自の理念を設定して欲しい。	スタッフ全員で事業所としての理念を考案。令和8年度はその理念に基づいた運営をしていく。	①スタッフに事業所理念設定の主旨を伝える ②各自が思う事業所について文章にする ③それぞれの文章を全員で確認、事業所にあった理念を設定する。	6ヶ月
2	5	指針の中で委員会は運営推進会議の際に開催することになっており、現状とは異なるため、見直しが必要だと思われる。また、グループホームの入り口は出入りの際、施錠をしており、解錠できるか検討して欲しい。	指針の見直しをおこない、運営推進会議とは別に実施する事とする。 入りロドアは、お客様でも解錠できるものであるが、対応困難なお客様もいるため、その際の対応を検討する。	①指針を見直し、「運営推進会議の際に開催」の文言は削除、」身体拘束適正化検討委員会として3月に1回以上の開催を予定する。 ②車いすや届かないお客様に対しては、社員が付き添い、社員介助にて鍵開け実施する。	12ヶ月
3	13	夜間想定の避難訓練を実施し、昼夜問わず災害への備えを整えることが望まれる。地域・家族との協力体制についても今後構築を進めることが望まれる。	11/10夜間想定の避難訓練実施。 今後は、夜間帯での訓練実施を検討する。	①11月の訓練は夜間想定としているため、実際に夜間の時間帯（19時台）で実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。